

入場
無料

堺市民
対象

定員
100名

第2回
開催



「泉州堺湊新地繁栄之図」(天保年間)

声は
ずむ
さか
いの
まち
過去、現在、未来のつながりを築く

「神戸と堺の比較から見る 港湾都市の盛衰」

講師：橋本行史 関西大学政策創造学部教授

日時/2018年10月20日(土)

13:30~14:30 申込締切:10月5日(金)必着

会場/関西大学 堺キャンパス SA402・SA410

ワークショップ:14:30~16:30 コーディネーター

戦前の堺市地図を見て、堺を語ろう(2) 浦 和男

失われそうな堺の思い出を今みんなで集まって語り合って、未来へつなげ、堺の新しい魅力を掘り起こします。前半は、それぞれの講師が文化、行政、経済、生涯学習の立場から、堺の古き時代からの魅力を未来へ繋げるためのきっかけをお話します。後半は、堺にまつわる歴史的な資料(地図、文献、絵葉書など)を見ながら、参加者同士で堺の思い出を語りあうワークショップです。

四方を海で囲まれた日本の都市の多くは港を持ちますが、港を中心にして発展した「港湾都市」は外部からの影響が大きいので、盛衰の変化が特に大きいのが特徴です。

ともに港湾を中心に栄えた長い歴史を持つ神戸と堺を比較して、「港湾都市」がどのような要因で栄え衰退するのかを考えます。グローバル化と東京一極集中によって、地方都市の生き残りの方法が問われていますが、「港湾都市」の盛衰の歴史はそのヒントを与えてくれるかもしれません。

◎お問い合わせ・申込先 ※ はがき・FAXまたは、E-mailでお申込みください。

関西大学 堺キャンパス事務室 地域連携担当 「声はずむさかいのまち」係

〒590-8515 堺市堺区香ヶ丘町1-11-1

FAX: 072-229-5082 TEL: 072-229-5024 E-mail: sakai-info@ml.kandai.jp

声はずむさかいのまち

「過去、現在、未来のつながりを築く」



「兵庫神戸両港全図」(明治13年)

第3回

11月24日(土)

13:30~14:30

申込締切: 11月9日(金) 必着

『経済の国際化からみる堺市産業の可能性』

講師: 榊原雄一郎 (関西大学経済学部教授)

ワークショップ: 14:30~16:30

戦前の堺市の資料を見て、堺を語ろう (1)

第4回

1月26日(土)

13:30~14:30

申込締切: 1月11日(金) 必着

『堺の古地図でめぐる悠久の世界』

講師: 北村修治 (元大阪府立高校教員・堺学担当・ツアーコンダクター)

ワークショップ: 14:30~16:30

戦前の堺市の資料地図を見て、堺を語ろう (2)

ワークショップにて 展示予定

- 「堺都市計画図」(昭和13年、原本)
- 戦前の堺市の絵葉書
- 「第5回堺市赤ちやん審査会記念写真帖」
(堺市産婆会、昭和7年、コピー)
- 戦前の堺市企業の広告、など

2018年度 声はずむさかいのまち お申込みフォーム (FAX送信用)
※ワークショップのみの参加は申込み不要です。

ご住所	〒	TEL	—	
			申込日	第2回 10月20日(土)
お名前	ふりがな	○をつけて 申し込み ください。		第3回 11月24日(土)
				第4回 1月26日(土)